

平成 30 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社タカギセイコー
 代 表 者 名 代表取締役社長 八十島 清 吉
 (コード番号 4242)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 林 延 幸
 電 話 0766-24-5522

繰延税金資産の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期において、繰延税金資産を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、あわせて最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 10 月 31 日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社は、平成 30 年 3 月期の業績見通し及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することといたしました。

これにより、平成 30 年 3 月期において、法人税等調整額(△は利益)を△264 百万円計上する見込みであります。

2. 業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,660	2,270	1,960	1,000	367.92
今回修正予想(B)	51,900	2,530	2,280	1,510	555.64
増減額(B-A)	2,240	260	320	510	
増減率(%)	4.5	11.5	16.3	51.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	45,787	2,605	2,261	1,362	504.78

※当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 5 株につき 1 株の割合をもって株式併合を実施したため、1 株当たり当期純利益は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

修正の理由

平成 30 年 3 月期通期連結会計期間の売上高は、車両分野の増収や海外における OA 分野の増収等により、前回発表の 49,660 百万円を 4.5%上回る 51,900 百万円の見通しとなりました。

損益面では、上記の増収効果等により、営業利益は前回発表の 2,270 百万円を 11.5%上回る 2,530 百万円、経常利益は前回発表の 1,960 百万円を 16.3%上回る 2,280 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の増収効果等に加え、「1. 繰延税金資産の計上について」で記載の通り、繰延税金資産の計上による法人税等調整額の計上により、前回発表の 1,000 百万円を 51.0%上回る 1,510 百万円の見込みとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上